

柏市立豊小学校

令和5年度学校評価アンケート

心豊かに 自ら考え 進んで行動できる豊っ子

令和6年1月9日

目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

アンケート回答数

1

児童

486人

92.7%

保護者

354人

67.6%

職員

28人

56%

実施期間

令和5年12月11日～22日

アンケート実施時点での在籍児童数524人 職員数50人



目次

はじめに

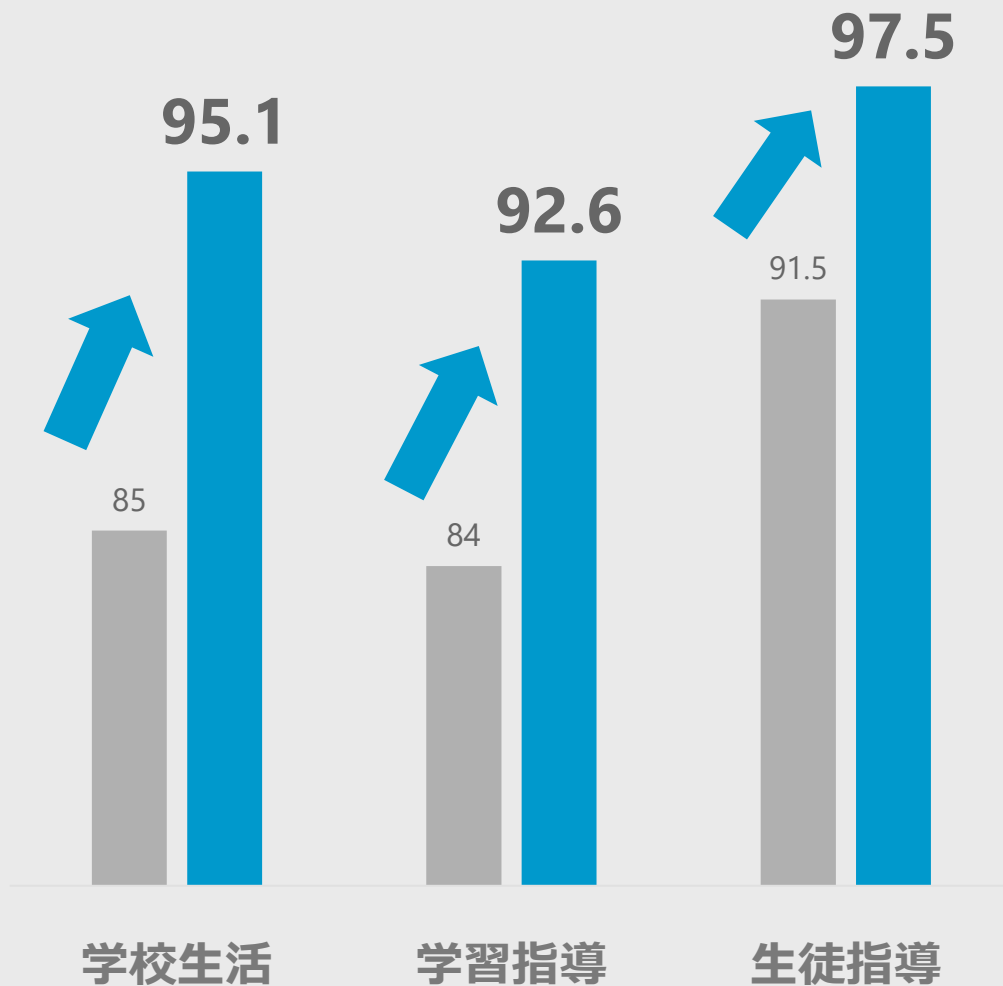
全体評価結果

評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

『満足』『概ね満足』と回答した割合



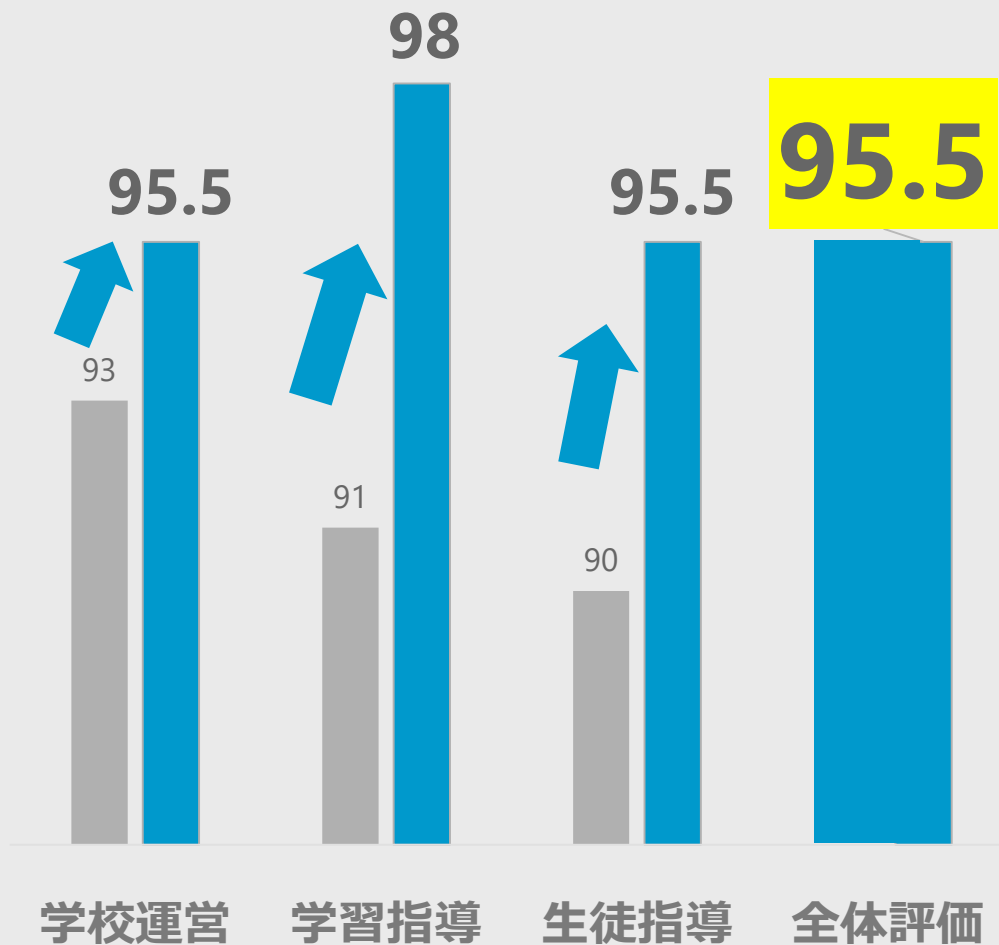
増加傾向

学校が楽しい
授業が楽しい



全体評価 「保護者アンケート」 3

『満足』『概ね満足』と回答した割合



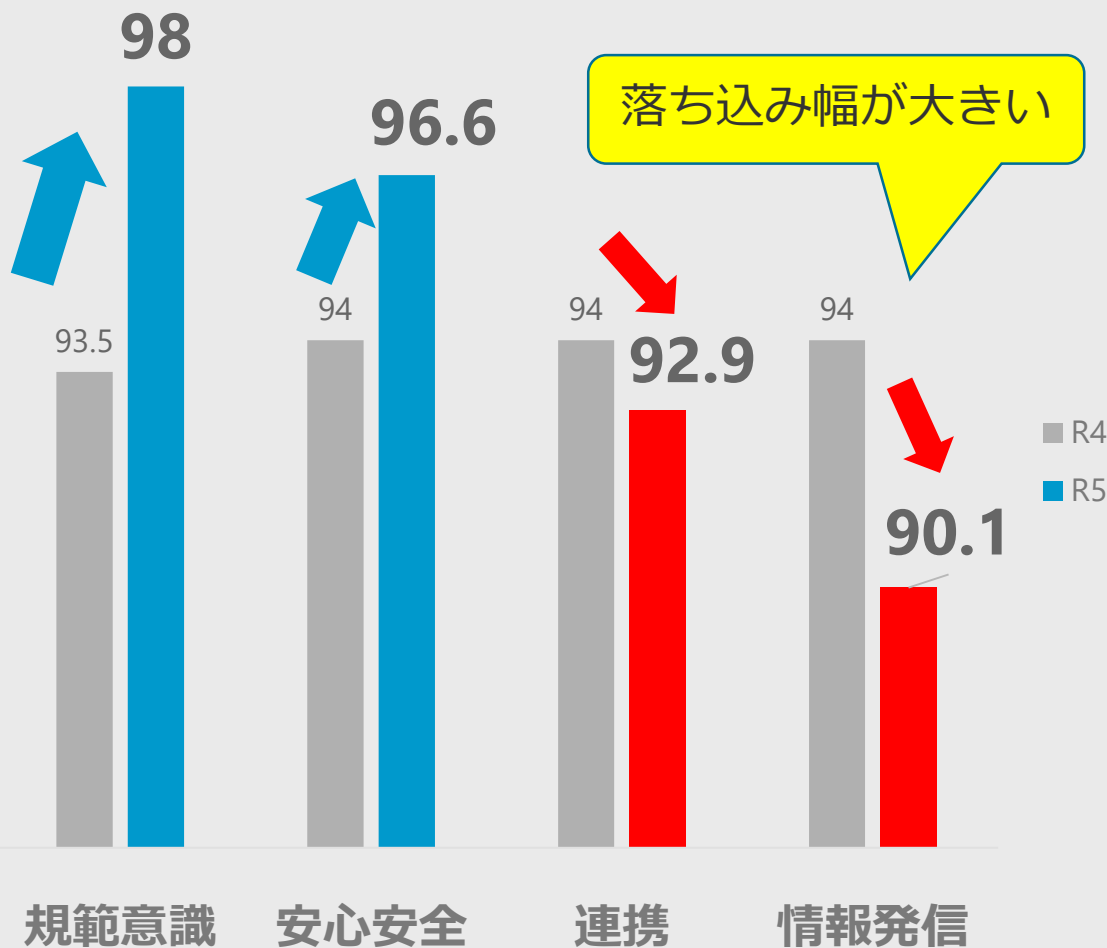
増加傾向

魅力ある学校づくりに
努めている
好評価



全体評価 「保護者アンケート」 4

『満足』『概ね満足』と回答した割合



昨年度より
下がった項目

情報を積極的に発信
してほしい



目次

はじめに

全体評価結果

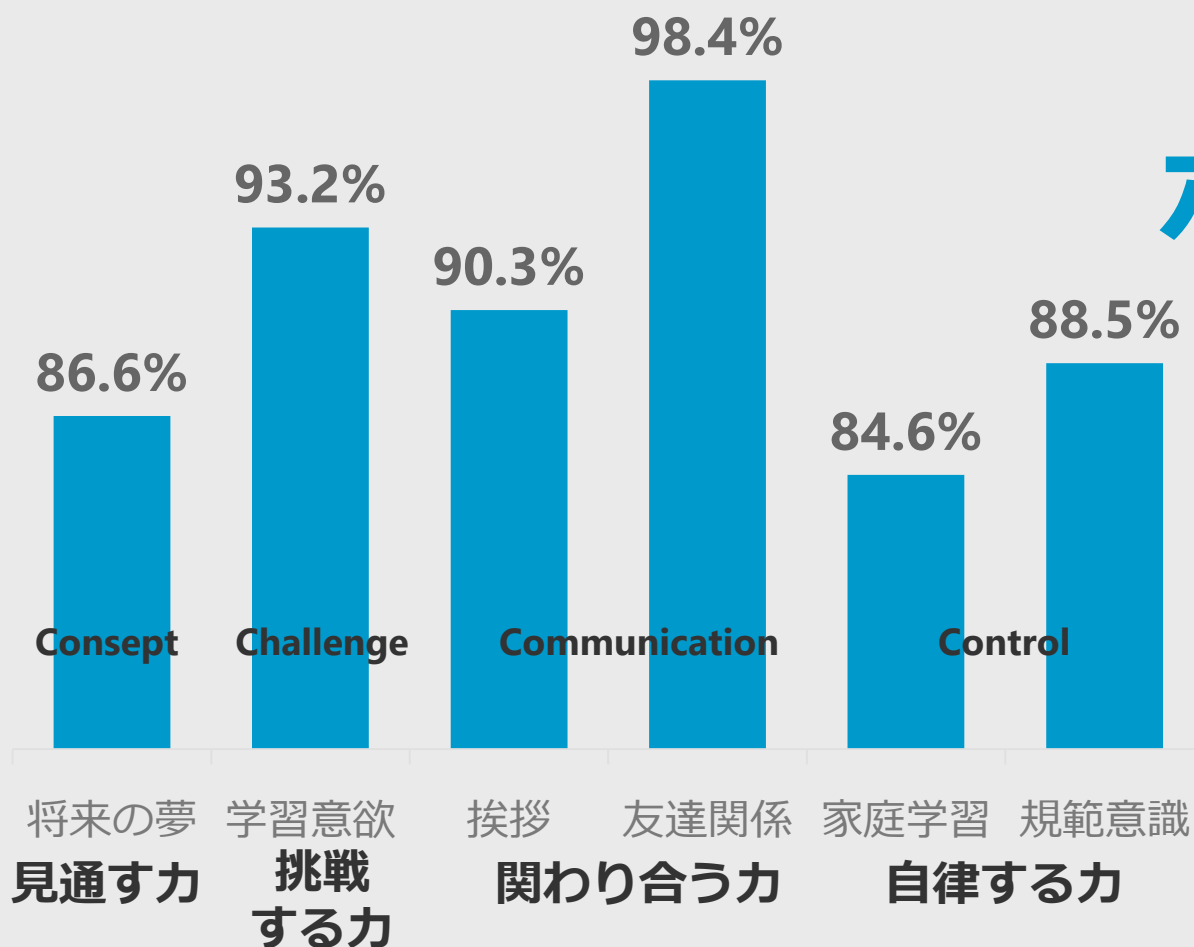
評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

4つのC（4つの力）にかかわること

「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した割合



非常に ポジティブ

さらに意欲を引き出すために

個別のサポートや
プログラムの提供

保護者との連携や
地域との協力を強化



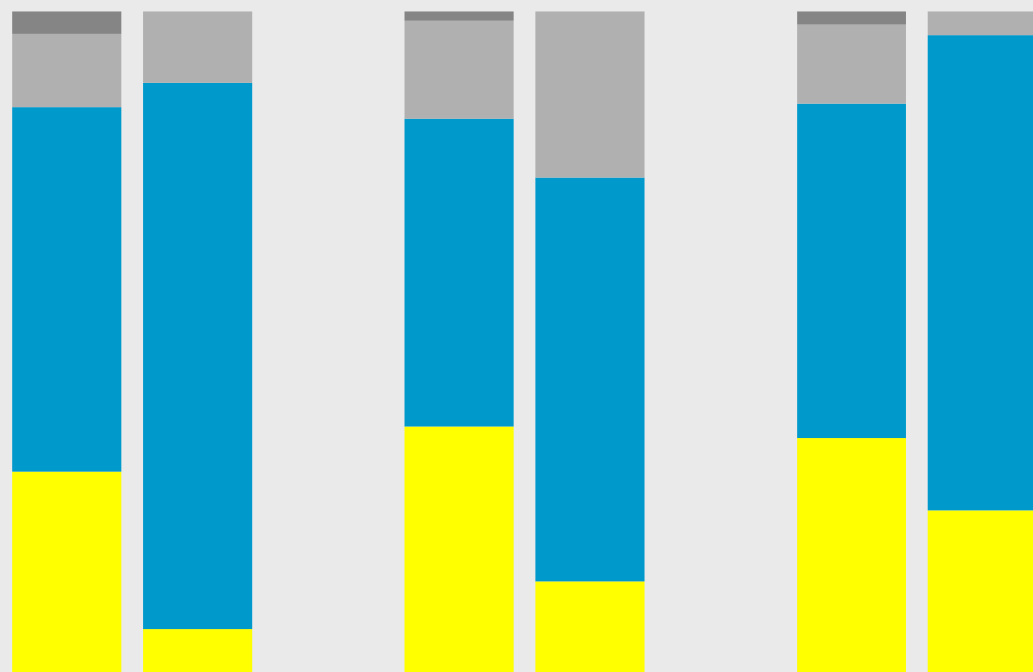
本年度の重点目標にかかわること

当てはまる

やや当てはまる

と回答した割合

85.6% 89.2% 83.9% **75%** 86.2% 96.4%



保護者 職員

保護者 職員

保護者 職員

伝える力

傾聴

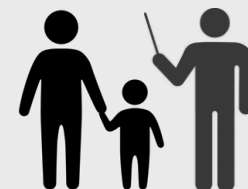
相談する力

傾聴で

職員がやや低評価



子どものコミュニケーションスキルに関する保護者と教員の期待や評価基準を明確にする必要有



本年度の重点目標にかかわること

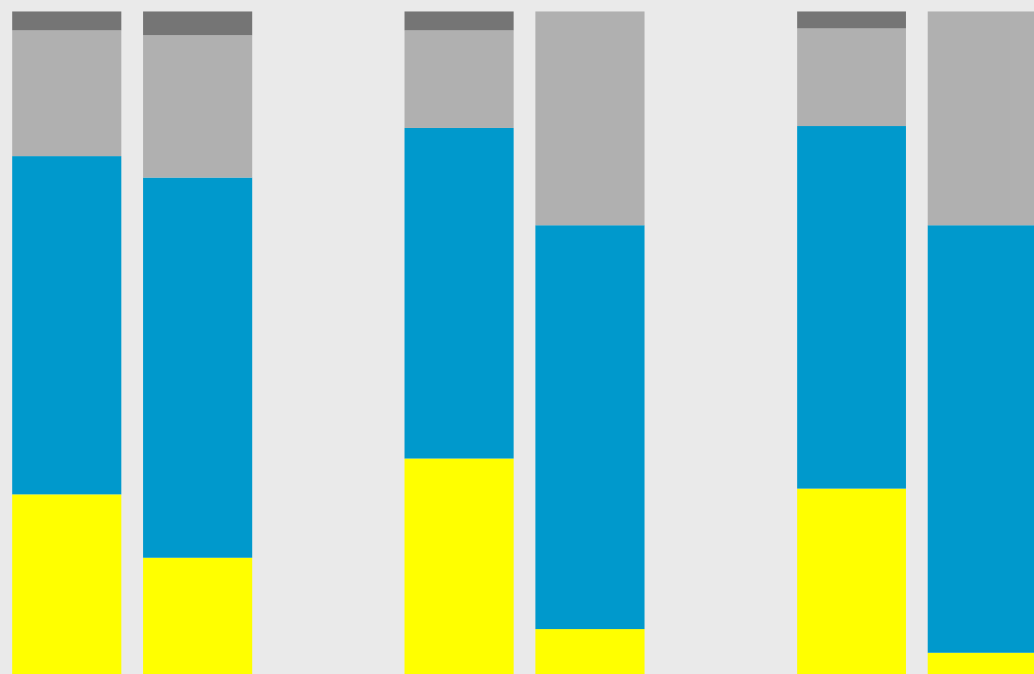
当てはまる

やや当てはまる

と回答した割合

78.2% 75%

82.3% **67.9%** 82.8% **67.9%**



主体性 自己肯定感で

職員がやや低評価

子どもたちが自分の力で挑戦し、成功体験を積むことができるような教材の開発

保護者 職員

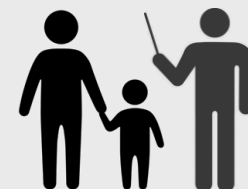
保護者 職員

保護者 職員

協 同

主体性

自己肯定感



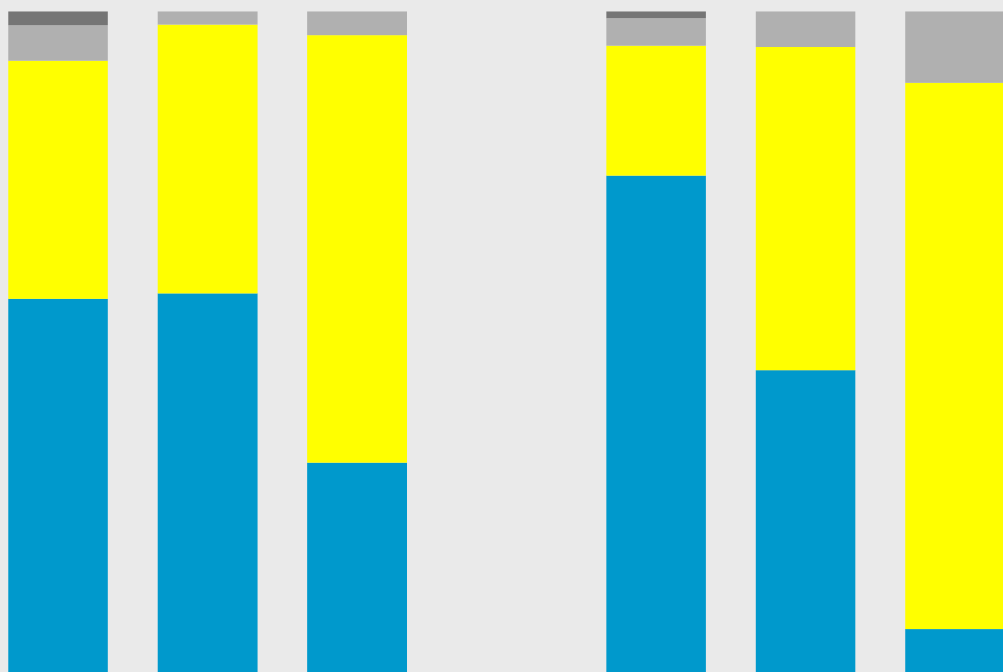
学習活動にかかわること

満足

やや満足

と回答した割合

92.6% 98% 96.4% 94.9% 94.6% 89.3%

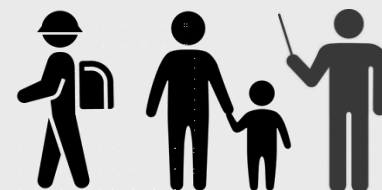


三者が
高評価

取組の成果

わかりやすい授業

学校行事



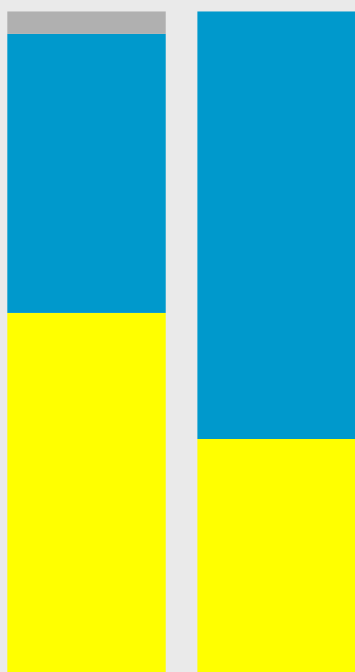
安全・安心にかかわること

満足

やや満足

と回答した割合

96.6% 100%



保護者

職員

事故防止

81.9% **67.9%**



保護者

職員

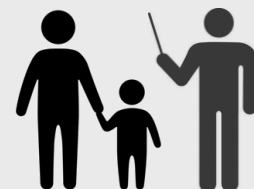
施設設備

施設設備で

職員が低評価



市教委と連携して
対応していく



信頼される学校にかかわること

満足

やや満足

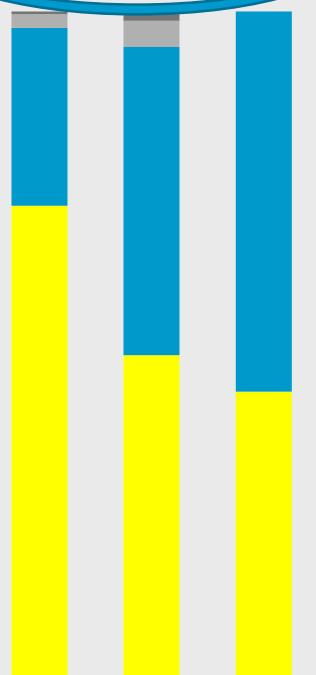
と回答した割合

97.5% 94.6% 100%

90.1% 96.4%

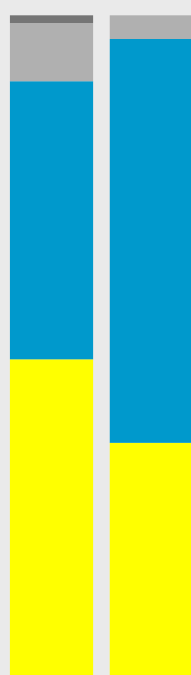
96.9% 100%

95.5% 100%



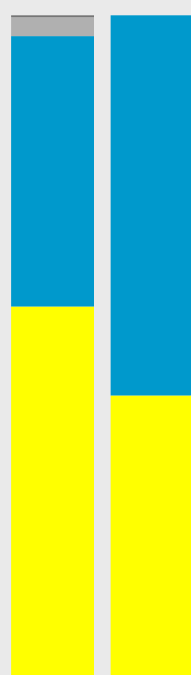
児童 保護者 職員

児童理解



保護者 職員

情報発信



保護者 職員

緊急対応



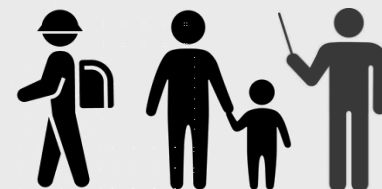
保護者 職員

いじめ対応

児童理解が 高評価



子どもたちの
心理的安定に
つながっている



地域との連携にかかわること

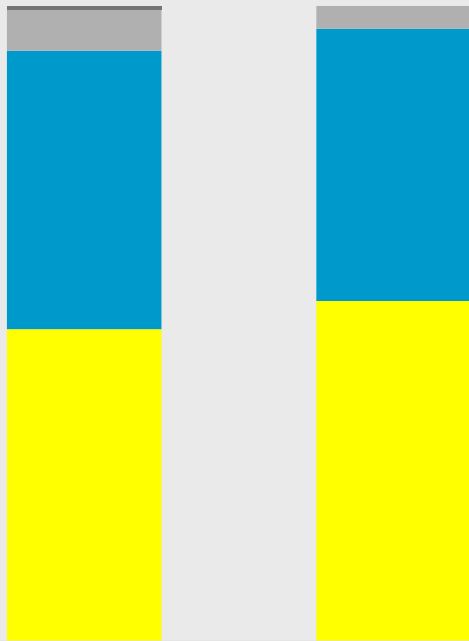
満足

やや満足

と回答した割合

92.9%

96.4%



保護者

職員

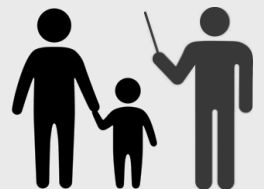
地域連携

学校運営協議会を 中心に

ゲストティーチャー
ボランティアの募集

地域教材の開発

保護者より、**大根農場体験**
が良かったとの声がありました



児童の様子にかかわること

満足

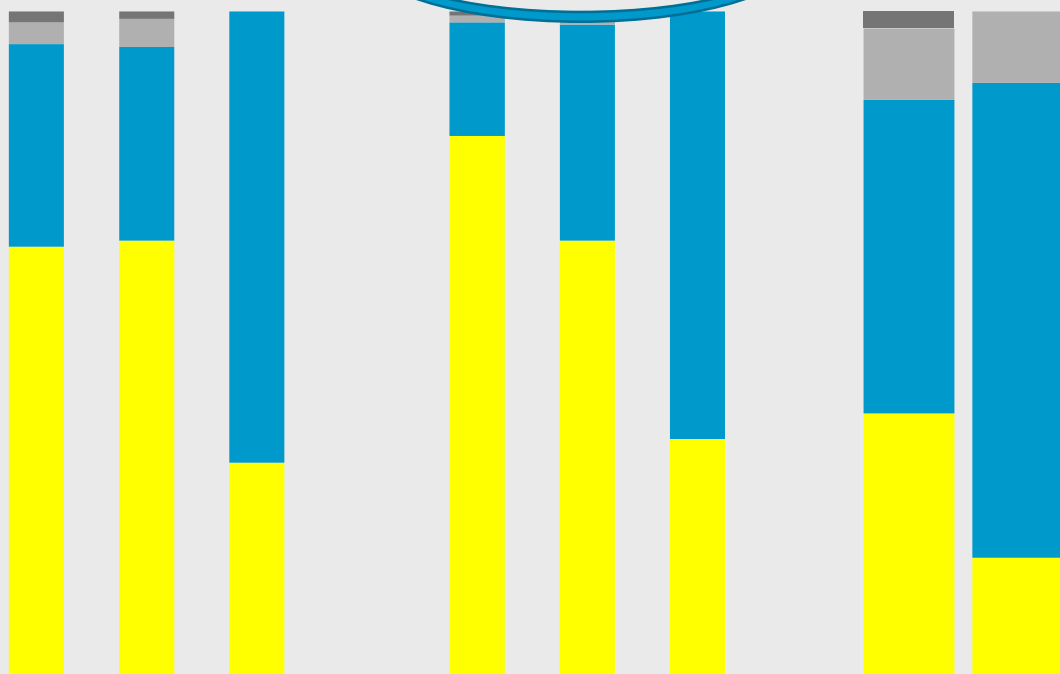
やや満足

と回答した割合

95.1% 94.6% 100%

98.4% 98% 100%

86.7% 89.3%



児童 保護者 職員

児童 保護者 職員

保護者 職員

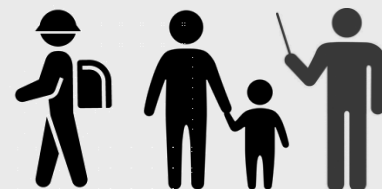
楽しい学校

友達関係

学習の基礎基本

友達関係が 高評価

充実した学校
生活につながって
いる



豊小の「良い点」 BEST5

連絡手段の
デジタル化

46.6% 1位

読書活動

36.4%

学校給食

34.2%

主体的な学び

32.5%

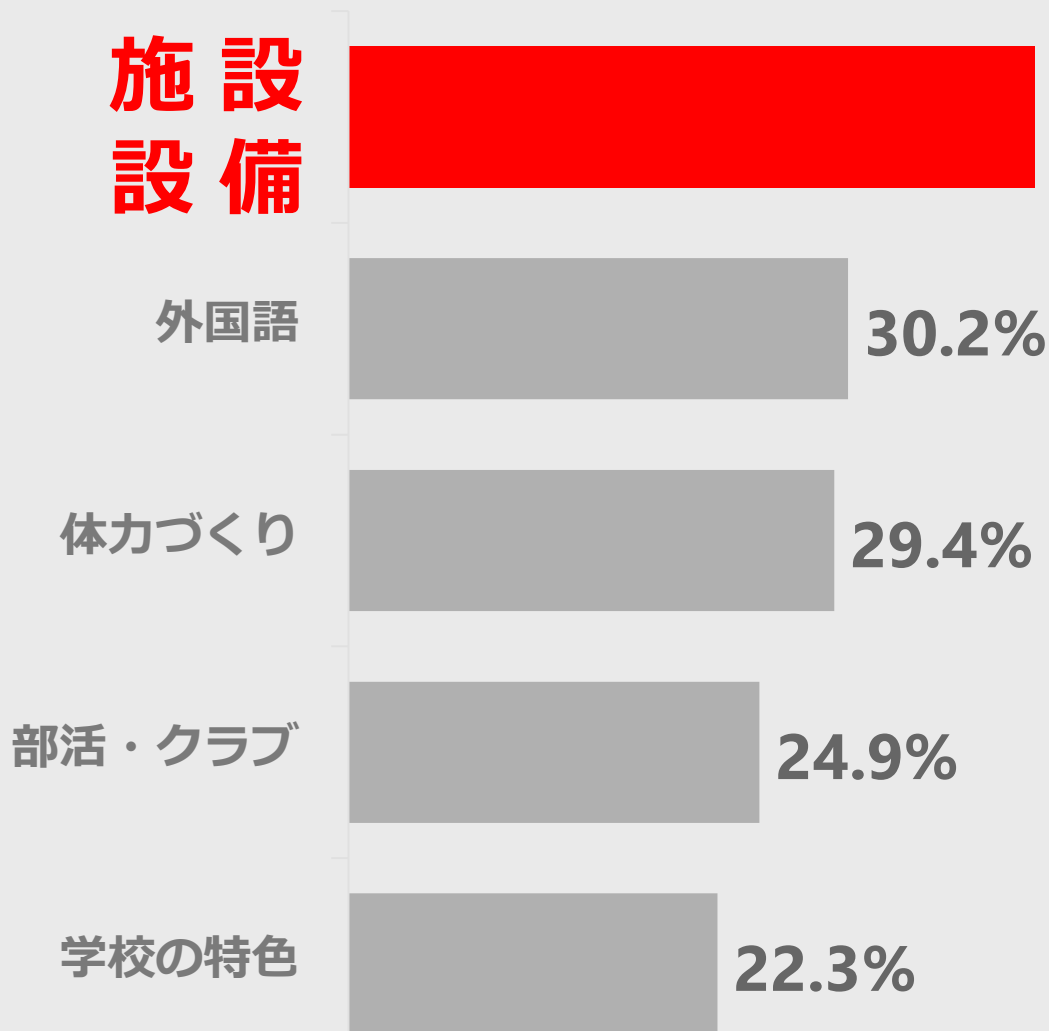
体験活動

28%

チームスや
スクリレの
積極的な活用が
評価された



豊小の「課題」 **WORST5**



41.5% 1位



最優先



豊小の「良い点」 BEST5

ICT機器



64.3% 1位

連絡手段のデジタル化

32.1%

外国語

32.1%

いじめ・不登校対応

28.6%

主体的な学び

28.6%

職員の頑張りが
保護者評価にも
表れた

保護者評価では
WORST 2位!?



豊小の「課題」 **WORST5**

施設
設備



57.1% 1位

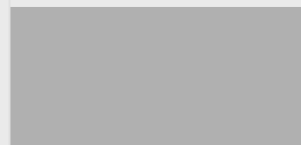
体力づくり



32.1%

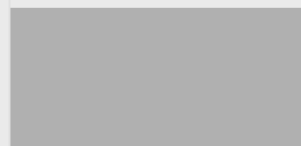


体験活動



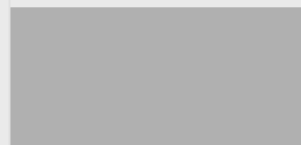
21.4%

道徳教育



21.4%

主体的な学び



21.4%

**保護者と
課題意識が共通**



目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

学校とても楽しいです。



給食がすごく美味しい。



休み時間を増やしてほしい。
6時間授業が多い。



トイレが汚いので、きれいに
してほしい。



宿題が分からない事がある。



運動会を全体でやりたい。



ある先生がひいきをしている。



学校の体育が楽しい。



挨拶に関する取り組みが不足していると思う。
特に旗当番時に挨拶が少ない。
挨拶の徹底を指導してほしい。



スクリーンが使いづらく、ファイルの開く速度が遅い。
画像の解像度が低く、読みづらい。また、「連絡事項」と「告知」が同列に届いて煩雑です。



プールの年間利用が少なく、維持費や修繕費が懸念されます。
近隣のスイミングスクールへの委託などの検討してほしい。



デジタル化を進めてくれていてありがたい。
保護者が参加できる場が多くありがたい。



いつもありがとうございます。毎日楽しく学校生活を送れているようです。感謝しております。



チラシ等はスクリレ配信ではなく、従来どおり配布のほうがありがたいです。配信数が多すぎる上、不要なお便りの削除もできないので、必要なお便りを見落としたり、あとから探すのがとても大変です。



子供達の運動能力の低下を懸念しています。学校での運動の場をもっと設けてほしいです。



教員の身だしなみが整っていないと感じます。教員としてふさわしい恰好をしてほしいです。



特定の先生が授業中に感情的になりがちと聞いている。それが子どもたちに与える影響を心配しています。



トイレの設備が少なく、汚く、臭いため、子どもが学校ではトイレをなるべく我慢しています。トイレの改修を希望します。



学校業者のクオリティが低く、なぜその業者を使っているのか疑問です。業者を変更してほしいです。



色々なイベントがあったり、ボランティアの方も協力していただき、様々な人との関わり、体験ができていてとても感謝しています。個性も活かしつつのびのび過ごせているようで安心しています。



マラソン大会の実施を希望します。



遊具が少ないため、ブランコなどの遊具の増設してほしいです。



宿題の量や内容に差があると感じます。全校で統一された内容になるよう望みます。



学校のセキュリティ対策に不安を感じます。また、子どもたちにも不審者情報を共有してほしいです。



教職員はお互いにより多くの関心をもち、広い視野をもって仕事に取り組む必要がある。また、一人ひとりの努力を互いに認め合い、励まし合うことが重要だと思う。



最近、時間に余裕がないと感じている。帰宅時間の促進は重要だが、同時に職員のストレスとのバランスも考慮してほしい。



児童には自己肯定感を高める活動や積極的な声かけが提供されるべきであり、職員は仕事の精選と早い帰宅に焦点を当て、心身の健康を保つよう心がけるべき。



職員の声にもっと耳を傾け、特に業務改善に対する提案が即座に実行できるものなら実施してほしい。また、行事の内容などは低学年の子どもたちのニーズを考慮して決定してほしい。



目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

意

施設・設備に関すること

応

トイレについては、校舎中央のトイレだけが改修工事がされておらず、便器や配管の経年劣化が進んでいる状態です。本年度も3回、業者に依頼し水漏れ等の修繕をしていただきました。改修工事については、市の施設整備事業計画に基づいて行われます。また、PTAの美化班の方が定期的に清掃をしてくださっています。清掃業者に依頼して掃除をしていただくことも検討しています。

壁の塗装の剥がれについては、塗装業者に依頼し、年度内に校舎1階の塗り直し作業をしていただくことになっています。

校庭の遊具は、本年度鉄棒を新しくしていただきました。その他の遊具の新設については、校庭の広さとの兼ね合いもあり、要望については現在検討中です。また、**プールについて**は、施設の老朽化もあり、市教委にスイミングスクールへの業務委託を要望しています。

体育館のエアコン設置については、市の施設設備事業計画に基づいて行われます。

校舎については、古い箇所も目立ちますが、「古くてもきれい」な状態を維持していきたいと考えています。



意

体力づくりに関すること

応

持久走大会については、令和元年度に行事の内容や指導時間、指導方法等を見直しをした際に廃止としました。低学年と中学年の「かけ足」を経て、高学年に位置づいている持久走は、発達段階からみて本格的に持久力を高める段階ではなく、その準備段階にあり、大会の実施に伴い子どもたちに大きな負荷をかけることについて慎重に考慮した結果です。

日々の体育の授業において、3分間走などの持久力を高めるための運動を行っています。

運動会について 運動会を時短で行うことは、スケジュールの調整や参加者・観客の負担軽減などにつながるメリットがありました。時短で行う場合でも、運動会の魅力や目的を損なわないように工夫して実施してきましたが、コロナ禍以前の形に戻してほしいというご意見は、一定数いただきました。また、以前のような保護者参観も含めて全学年参加の形では混雑がひどく観覧が難しい、近年の暑さでは一日校庭で過ごすことは体調面で心配である、とのご意見もいただきました。確かに運動会は子ども達にとっても、保護者の皆様にとっても特別な行事ですが、他の学校活動や授業との兼ね合いや、天候条件なども考慮しながら実施の形態については引き続き考えていきます。



意

挨拶に関すること

応

児童アンケートの結果では、**挨拶**ができると回答した児童は、昨年度の89%から本年度90.3%と微増しました。しかし、保護者アンケートからは「挨拶の徹底が必要だと思う」「旗振り当番の際に声をかけても、挨拶の少なさが気になります。挨拶がもっと返ってくると嬉しいです」など、昨年度と比べ改善しているとは言い難い状況です。

コロナ禍におけるマスク生活の影響や挨拶の意義の理解不足、防犯意識の高まりなどが原因として考えられます。

今後も学校として、子どもたちに挨拶の重要性や意味を指導し、教員が挨拶の良い例を示すことで挨拶習慣の養成につなげていきます。また、保護者や地域の皆様と連携しながら取り組んでまいります。

意

休み時間に関すること

応

休み時間を長くすると、下校が遅れたり、授業の実施が難しくなる可能性があります。ただし、学校では学習以外の時間も重要視しています。学習と日常生活の両方に配慮したバランスのとれた時間割を検討します。



意

教員の不適切な言動に関すること

応

このような事態が発生したことに深くお詫び申し上げます。教員の言動により、児童や保護者に不快な印象を与えてしまったこと、本当に申し訳ございませんでした。今後、再び発生しないよう、**不適切な言動**を行った教員に対しては、フィードバックと個別指導を行い、再発防止策を講じます。また、職員研修を通して学校の方針やガイドライン、行動規範を再確認を徹底し、**再発及び未然防止**に努めます。さらに、問題が改善されたかどうかを定期的を確認し、児童や保護者からのフィードバックを積極的に受け入れます。毎月実施している生活アンケートや相談ポストを活用して、**早期発見・早期対応**に努めていきます。

引き続き、児童、保護者、そして教員が協力し合い、良い学習環境を築いていくために、改善に向けて全力を尽くしてまいります。

意

学校出入り業者に関すること

応

現在の業者の契約期間終了後、**企画競争入札**（プロポーザル）を実施し、業者選定を行う予定です。



意

スクリレの活用に関すること

応

学校では、**毎日20通以上の文書やチラシ**が届きます。以前はこれらを印刷して、児童一人ひとりに手渡していましたが、しかし、昨年度からはペーパーレス化を進め、手紙の手配が不要になりました。これにより、下校指導の時間を十分に確保でき、保護者に手紙が届かないといった問題も解消されました。また、節約した紙代を教育備品の購入に充てることができました。保護者の皆様からのアンケートでは、紙ベースでのお知らせをご希望される方がいらっしゃいます。そのため、連絡ボックスの上には給食の献立表や学校便りを**紙で置いておきます**ので、お子様にお声かけいただければと思います。

また、スクリレの配信については、緊急の場合を除いて、**定時にまとめて配信する**ことにいたしました。チラシの配信が多いことについては、下駄箱の**チラシ置き場での周知**を増やします。

意

子どもの居場所づくりに関すること

応

月に1回、**生活アンケートを実施**して子どもたちの個々の状況をより深く理解し、それに基づいてサポートを行っています。また、次年度に向けてフリールームの設置を検討しています。



意

外国語教育に関すること

応

今回のアンケートで、保護者と職員の意識のずれが大きかったのが外国語教育です。豊小では、**オーストラリアの学校と国際交流**も行っているため、この結果には驚きました。外国語教育について、学校からの情報提供が不十分であるか、保護者の方が外国語教育に期待している内容や効果が実際の学習内容と異なるため、期待値のずれが不満の原因になっている可能性があります。授業参観や懇談会の場で、外国語教育に関する内容や目標、進捗状況などを説明することで、**情報伝達の不足を解消**していきます。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。学校評価アンケートからいただいた課題を真摯に受け止め、今後はそれを活かしていきます。豊小学校では、子どもたちがより充実した学校生活を送り、大きな成長を遂げることを目指して努力してまいります。学校の教育活動に関する質問や意見がございましたら、どうぞお気軽にお知らせください。皆様のご協力とご意見を大切に、今後も良い学習環境を提供できるよう励んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。



学校において職員の回答率を100%にすることが重要であり、記名して書きづらい場合は、まずは職場環境の改善を優先すべきです。

また、心身共に健康で子どもたちにとって一番近い存在となる先生方には、三役及び教育委員会が協力し、働きやすさの向上に注力してほしいと思います。

さらに、スクリレ、トイレ、学校業者については即座な変更依頼や改善要求を何度でも行っていただきたい。保護者やPTAも署名や意見書提出などで積極的に協力する必要があります。

外国語教育においては、他校に比べて素晴らしい授業が行われているものの、その情報発信が不足していると感じています。家庭内でのコミュニケーション不足もあり、学校からの情報待ちである保護者も問題です。そこで、学校が積極的に保護者を呼び込み、見学や参観を促進するアピールが必要です。



今年度の重点目標において「傾聴」のパーセンテージが低い結果が出ていますが、これは以前に比べて児童が何でも受け入れる傾向が減ったことを反映していると捉え、「伝える力」と「相談する力」の向上には高い評価をすべきです。

「協同」「主体性」「自己肯定感」に関して、保護者と職員での差があることに驚きがあります。この差は保護者が我が子に焦点を当てていることが原因かもしれません。

CS委員としての任期中に保護者の評価が向上しており、アンケート結果からは学校生活においては満足しているとも言えます。ただし、学校業者に対する微妙な評価があるため、業者の再選定が検討されるべきです。引き続き、現体制を維持しながらもさらなる改善を期待します。



全体的に児童と保護者が学校に対して満足しているという結果から、先生方の日頃の運営と指導が十分に行き届いていることがうかがえます。保護者の方々からの学校に対する意見や苦情に真摯に対応されていることが、これまで以上に感じられます。

ペーパーレス化に伴い、スクリレの活用などで問題点はいくつかあるかもしれませんが、これを改善しつつ着実に定着させていくことが望ましいと考えます。

子どもたちのアンケート結果から、「やや当てはまらない」「当てはまらない」と回答した少数の児童に対して、強制ではなく、ですが「どの部分が当てはまらないか、書いてください」というコメント欄があってもいいのではないのでしょうか。その意見も大切に考慮することで、学校全体の改善に寄与できるかもしれません。特に不登校の児童の気持ちを理解する手がかりにもなると思います。



アンケートの回答数について、保護者の回答が少ないように感じますが、これが一般的な傾向なのでしょうか。学校からの情報が十分に伝わっているかどうか、何も言っていない保護者が問題や不満を抱えている可能性があるように感じられます。

職員の回答数が半数となっている理由についてお伺いしたいです。自身の職場環境に関しても積極的に意見を述べることで、児童と保護者への対応だけでなく、自らの働く場の改善にもつながると思います。もし忙しいことが理由であれば、その忙しさも含めて改善の余地があるかもしれません（教員の仕事がどれほど大変かを理解した上での提案です）。

全体的な評価が「良い学校」と高評価されていることは、職員の皆さんのお力添えが評価されていることを示していると感じます。

自由記述欄で「挨拶」に触れた保護者もいるようですが、親や先生ができないことを要求することは難しいものです。そういった課題に対処するためには、PTAやおやじの会を活用して学校行事の際にキャンペーンを行うなど、様々な手段を検討するとよいでしょう。保護者の要望も増えている中で、様々な対応が求められる状況にあるように感じます。問題のない学校はないと考えますが、それでも豊小は落ち着きのある素晴らしい学校だと感じています。



アンケートで、子どもたちが「トイレが汚い」と感じていることは、問題だと思えます。子どもたちがトイレの利用に負担を感じており、これが登校意欲や学習意欲に影響を与えている可能性があります。

また、子どもたちのアンケートにおいて、いじめに関する記述が見受けられます。職員側で既に対応が行われていると思われませんが、職員のアンケートにおいてはいじめに関する項目に対する回答が「当てはまらない」や「やや当てはまらない」になっていることが気になります。即刻の対応が必要です。

全体的には、アンケート結果が詳細に分析され、学校の対応と改善策が講じられていると思えます。しかし、特定の項目においては子どもたちの実際の受け止めと職員の認識にギャップがあるように見受けられ、これらの点に焦点を当てて改善策を考える必要があります。



職員の回答率が28/50（56%）は少なく感じられます。声かけは行われていると考えられますが、改善の余地がありそうです。保護者の回答率も67.6%とやや高いですが、これが児童一人に対するものなのか、それとも世帯数なのか明確にした方が良いでしょう。

児童からのアンケート結果には気になる記載もあります。必ずフィードバックを返し、不安や不満を解消または軽減させるよう努めてください。

見逃さず早急に対応していただきたいです（対応されているとは思いますが）。

「学校が楽しい」「授業が楽しい」という児童が増加している点は、学校教育の大きな成果や日々の努力の成果だと考えられます。「魅力ある学校作りに努めている」が高評価だったことは、学校運営や教育活動が満足いく状況であると考えられます。全体評価が95.5%は素晴らしいです。



下がった項目として、「情報の積極的な配信」とありますが、保護者はどのような情報が欲しいのか、スクリレの配信だけではなく、子どもの学校に関する詳細な情報が欲しいようです。HPだけでは物足りなく、懇談会での活動の様子をスライドショーで見たい、校外学習のスナップ写真が欲しいといった要望がありますが、限界もあるかもしれません。具体的なニーズを把握するためには調査が必要です。

体力づくり、持久走、プール等、ご意見がありました。限られた時間の中でいかに体力向上を図れるか考えていかなければなりませんね。CSでも話題にしたいと思います。

外国語教育（英語学習）と国際理解教育は、多少ながら異なる方向性を持っているように感じます。保護者はおそらく、英語のスキルアップを期待しているのでしょう。学校がその点でどのように対応しているかについても情報発信が必要です。



アンケートへのご協力ありがとうございました

